

『われらの会』 稲碁会

小玉忠彦（昭和 38 年 文卒）

春の稲碁会研修会は連休明けの 5 月 8 日～9 日に熱海のニューフジヤホテルにて行われた。最近の数年間は、春の研修会を九十九里の国民宿舎サンライズ九十九里で行ってきた。稲碁会のメンバーは囲碁だけでなくゴルフも好きな方が多く、ゴルフがしたい人は一宮カントリークラブ等でゴルフを楽しみ 3 時過ぎにホテルに集合。ゴルフをしない人は 3 時ころホテルに集まり、翌日の昼まで囲碁を打ち、夜には宴会を行い会員同士の懇親と棋力向上(?)を図ってきた。しかしながら会員の年齢も大分高くなり、免許証の返上者等も出てきたこともあり、車の同乗は止めにして、電車で行くこととし、囲碁のセットも完備しているニューフジヤホテルにて研修会を持つこととした。今年は例年より若干少ないが、11 名が熱海に集まり囲碁を打ち、酒を酌み交わし、猛者は夜のカラオケと英気を養い、会員の親睦を図って、盛会裏に研修会を持つことができた。



平素の囲碁のサークル活動は余り話をする事もなく、囲碁盤を見てひたすら碁に没頭し、時間が来ると終わりというスケジュールである。一泊の宿泊研修会を持つことで

会員の親睦を図ろうと 13 年前の平成 17 年 4 月 28 日～29 日勝浦の東急ハーヴェストクラブに泊まり、ゴルフをしたい人は翌日勝浦東急カントリークラブで遊ぼうと 12 名の参加、そのうちゴルフ組が 10 名の参加で行われたが、大変好評で毎年春と秋の年 2 回の研修会が今年まで続けられてきた。

早いものでこのサークルができてから 14 年目になってしまった。この会が作



られる頃は八千代稲門会主催のチャリティーゴルフ会があり、3 年にわたり八千代社会福祉協議会に毎年 10 万円を寄付していた。そんな事情もあり市役所の入口にある福祉センターで好意的に囲碁のセットを使ってサークル活動をさせていただけることとなった。サークル活動は原則として、月 2 回第 2 土曜日の

午後1時から4時半までと第4月曜日朝9時から12時まで福祉センターの会議室で囲碁のサークル活動を行う。当初は稲門会のメンバーのみで始まったが、八千代稲門会のゴルフ会の三校（早稲田、慶應、明治各大学）対抗などで囲碁をされる方も募り、稲門会のメンバーのほかに慶應、明治の方も加わり、今では会員の友人等も参加される会となった。このサークル活動は常時10名を超える方々が集まって活動しているが、この定例会のほかに先にお話した年2回の研修会、夏の暑気払いそして暮れの忘年会（または新年会）の飲み会と年20数回も公式活動が行われる。



八千代稲門会のサークル活動としては研修会と同じく13年前から始まった早稲田大学校友会千葉県支部の囲碁大会に第1回から参加し、1チーム5名の団体戦に1度は優勝の栄誉を勝ち取ったことを報告しておきたい。

また稲碁会を語るに当たっては忘れてはいけな方々がいらっしやる。今は亡き方々だが稲穂会、淡交会、メルトモ会に活躍された竹内岩男さんと千葉県内の山歩きを企画し、ご指導くださった副島智雄さんのお二人はわれらの稲碁会でも毎回のように参加され稲碁会の興隆に寄与していただきました。

研修会にゴルフができなくなり、近場で稲碁会の親睦ゴルフ会をしてほしいという声もあり、検討中である。何はともあれ、稲碁会の活動はボケ防止の頭の体操と仲間との親睦を図る大変楽しい『われらの会』である。

